

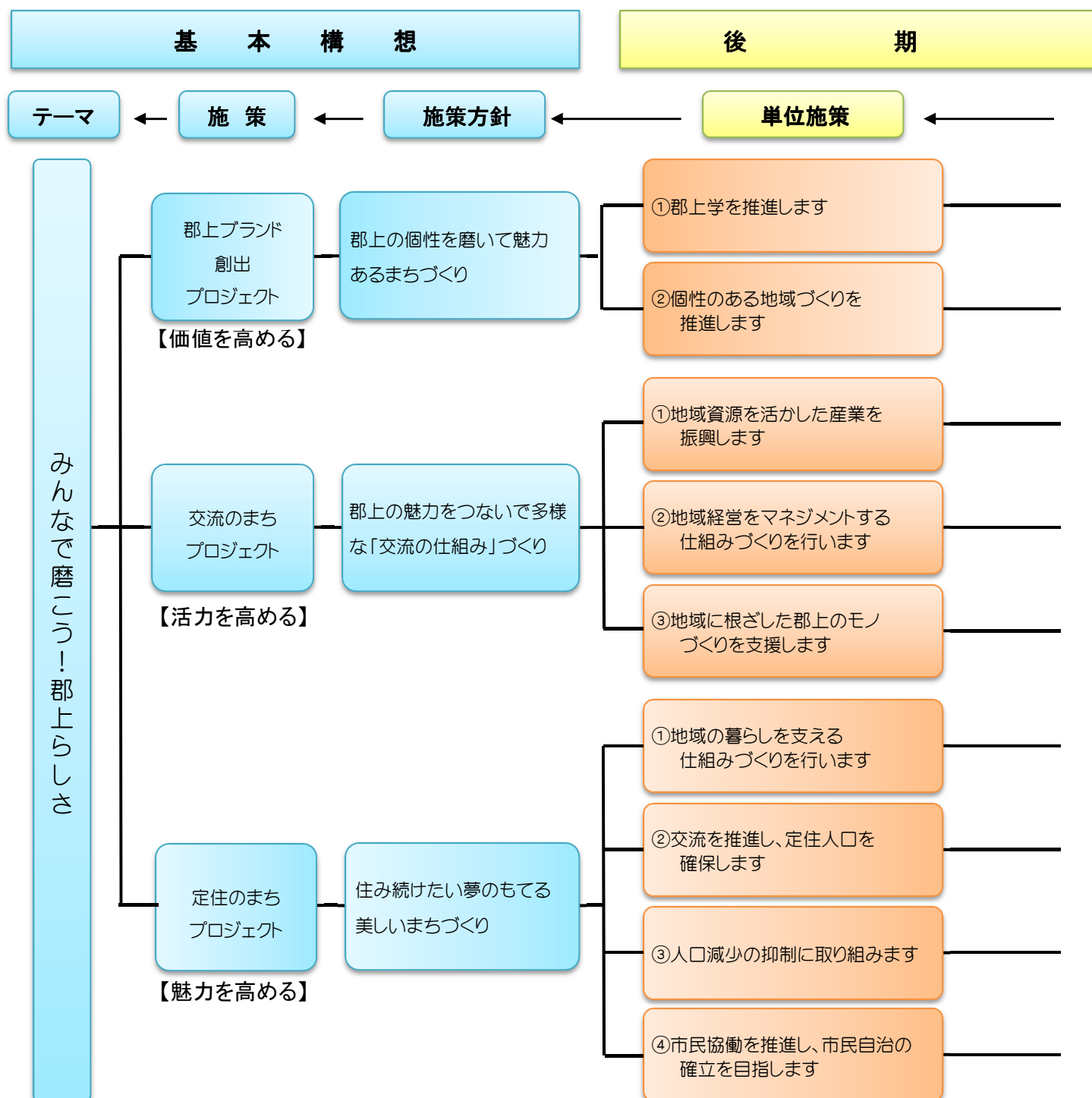
第2章 各論

1. シンボル基本計画
2. 分野別基本計画

第2章 各 論

1. シンボル基本計画

(1) シンボル基本計画の体系



基 本 計 画

主な事業の内容

事業によってもたらされる効果

郡上に愛着と誇りを持ち、郡上のために行動する市民（郡上人）を育てるため、郡上について学ぶ機会づくりを進めます

郡上のヒト・モノ・コトの価値の高まり

これまで各地域で培われてきた歴史や伝統文化等をテーマとした個性のある地域づくり活動を継承し、推進します

地域の個性の創出と地域の価値の高まり

「食の王国 郡上づくりプロジェクト」を推進するとともに、スポーツ合宿村や自然体験等の交流ビジネスの創業を支援します

地域資源を活かした産業の振興

第三セクター等と連携し、新たに公を支える仕組みとして、「地域経営戦略会議」を設立します

連携による地域産業の高度化、産業の創出

地域資源に郡上らしさを伝えるデザインを付加した商品開発や販路の開拓などを支援する「郡上モノづくりプロジェクト」を推進します

雇用の拡大
売れるモノづくりの推進

自治会や公民館等の連携による地域の支え合いの仕組みとして、「自立型コミュニティ」の形成を進めるとともに、コミュニティビジネスの創業を支援します

安全・安心で豊かな生活
雇用の創出

郡上の体験プログラムの提供を通じて都市住民等に郡上の魅力を伝えるとともに、郡上の暮らしぶりや住まいの情報、就労など総合的に対応する態勢づくりを進めます

交流の拡大と定住の促進

結婚活動の支援や子どもを産み育てやすいまちづくりの推進、地元雇用の促進等に取り組みます

定住人口の確保

協働を行う組織間の調整を行う「（仮称）市民協働センター」の設置を進め、「（仮称）自治基本条例」の制定に向けて取り組みます

自治・自立のまちづくり

(2) シンボル基本計画の展開

①郡上ブランド創出プロジェクト

方 針	(1) 郡上の個性を磨いて魅力あるまちづくりを進めます	
現状と課題	○地域間競争が激しさを増す中で郡上の個性を発揮していくためには、市民一人ひとりが地域の資源について認識し、その中から郡上らしさを発見して、さらにその価値を高めていく取り組みが必要です。	
	○郡上のことを知り、考え、愛着と誇りを持ち、郡上のために行動する市民（郡上人）の育成が求められています。	
	○これまで各地域で培われてきた歴史や伝統文化、或いは自然を活かしたまちづくりを継承・発展させ、個性のある地域社会づくりと地域間のネットワークづくりを進める必要があります。	
施 策 及び 基本計画 事業	施 策 基本計画事業	
	①郡上学を推進します	
	郡上学全体の体系づくりを進めます。	企画課 社会教育課
	多様なテーマを設定し、郡上学総合講座や関連講座を開催します。	企画課 社会教育課 各課
	(仮称)「人材データブック」を作成し、これを活用しながら、より多くの市民とともに郡上学を推進します。	企画課 社会教育課
	②個性のある地域づくりを推進します	
	テーマ性をもった地域づくりを推進する地域振興事業に取り組みます。	企画課 振興課
	各地域のテーマや関連する取り組みについて市民が広く情報を共有し理解できるよう、広報啓発や学習の場の設定を行います。	企画課 社会教育課 振興課
協働で取り組む事項	○市民が講師を務めるなど、市民や市民団体と協働して郡上学の推進を図ります。	
	○地域のテーマに沿った地域づくりを市民と行政が協働して進めます。	

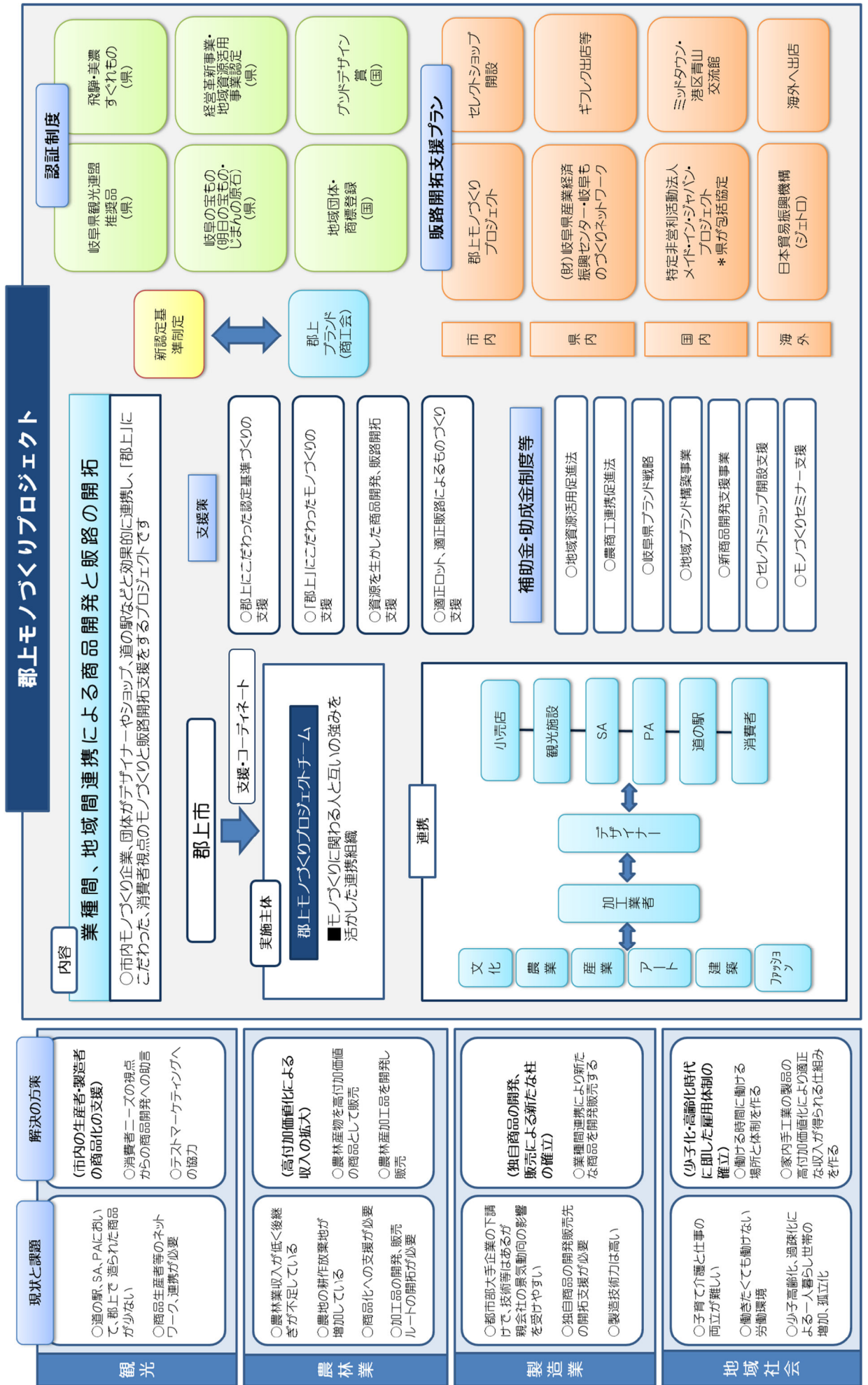
②交流のまちプロジェクト

方 針	(1) 郡上の魅力をつないで、多様な「交流の仕組み」づくりを進めます	
現状と課題	○長引く不況と地域経済の低迷は、雇用不安をもたらしています。	
	○東海北陸自動車道の四車線化の延伸等により、市内への入込客数は増加しています。これによりサービスエリア等での販売は拡大傾向にありますが、今後地域に根ざした商品づくりが課題となっています。	
	○自然体験等のメニューを商品化した体験型ビジネスが増加しています。	
	○「食」をテーマとした商品開発や情報発信が増加し、今後の有力な産業振興の分野として期待されています。	
施 策 及び 基本計画 事業	施 策 基本計画事業	担当課
	①地域資源を活かした産業を振興します	
	郡上鮎、和良鮎、奥美濃カレー、鶏ちゃん、ジビエ（野生鳥獣肉）などをはじめとする「食の王国 郡上づくりプロジェクト」を推進します。	商工課 観光課 農務水産課 企画課 振興課
	恵まれた環境を活かして高校や大学など各層のスポーツ合宿等を誘致する（仮称）スポーツ合宿村構想を整備し、推進します。	観光課 企画課 振興課
	里山や河川、歴史・文化などの資源を活かした体験型交流ビジネスの創業を支援します。	企画課 商工課 農務水産課 振興課
	②地域を戦略的にマネジメントする仕組みづくりを行います	
	第三セクター等と連携した地域経営戦略会議を設立します。	企画課 振興課
	③地域に根ざした郡上のモノづくりを支援します。	
	地域資源に郡上らしさを伝えるデザインを付加した商品開発や販路の開拓などを支援する「郡上モノづくりプロジェクト」を推進します。	企画課 商工課 農務水産課
	「ふるさと郡上テレビ」を制作し、市内外に地域情報や観光情報を発信する動画ライブラリとして活用します。	企画課
協働で取り組む事項	○郷土食の掘り起こしや研究、食の祭典等のイベント、食育の推進などについて市民・行政が協働で取り組みます。	
	○地域資源を活かした商品開発について、市民・行政が協働で取り組みます。	

③定住のまちプロジェクト

方針	(1) 住み続けたい夢のもてる美しいまちづくりを進めます	
現状と課題	○少子化、高齢化が進行し、特に健康、介護、防災などの面において支援の充実が求められています。住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、支え合いの仕組みづくりが必要です。	
	○少子化や転出超過により人口の減少が続いています。地域の活力を維持していくために減少を抑制し、定住人口を確保することが重要課題となっています。	
	○人口の減少や生活様式の変化によるコミュニティの希薄化や地域力の低下が懸念されています。	
	○財政規模の縮小に伴い、公共事業や公共サービスは縮減していくため、市民協働の推進やコミュニティビジネスの創出が必要です。	
	○NPOや地域づくり団体など市民が主体的にまちづくりに取り組もうとする機運が高まっています。	
施策 及び 基本計画 事業	施策 基本計画事業	
	①地域の暮らしを支える仕組みづくりを行います	
	自治会や公民館等の連携による地域の支え合いの仕組みとして、「自立型コミュニティ」の形成を進めます。	企画課 社会教育課 総務課
	地域資源を活用したスモールビジネスやコミュニティビジネスの創業を支援します。	企画課 商工課
	②交流を推進し、定住人口を確保します	
	ふるさと郡上会を核として、郡上や郡上の暮らしに関心のある「郡上ファン」の獲得を進めます。	企画課
	体験プログラムの提供を通じて、都市住民等に郡上の暮らしの魅力を伝えます。	企画課
	移住希望者に対して、郡上の暮らしぶりや住まいの情報、就労など総合的に対応する態勢づくりを進めます。	企画課 都市住宅課 商工課
	③人口減少の抑制に取り組めます	
	子育て支援や母子保健等の充実を図り、子どもを産み育てやすいまちづくりを進めます。	児童家庭課 健康課
	特定不妊治療費助成など、少子化対策を進めます。	健康課
	結婚を希望する男女に出会いの機会を提供し、結婚活動を支援する「ふれあい交流事業」を推進します。	企画課
	インターンシップなどの短期就労体験により、市内事業所の雇用を支援します。	商工課
	④市民協働を推進し、市民自治の確立を目指します	
	協働を行う組織間の調整等を行う「（仮称）市民協働センター」の設置を進めます。	企画課
	市政の基本的な原則や市民の市政への参画の制度などについて定める「（仮称）自治基本条例」の制定に向けて取り組みます。	企画課
協働で取り組む事項	○自治会等と行政が協働して、誰もが安心して地域で暮らし続けることができるよう見守りや支え合いの仕組みづくりを行います。	
	○移住者を受け入れ、定住しやすい環境づくりを協働して進めます。	

郡上モノづくりプロジェクトの概念図



自立型コミュニティの概念図

